

川の市民情報

2022年
1

国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所RCM事務局 URL : <https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>
TEL : 045-503-4015 FAX : 045-503-4092 メール / ktr-keihia50@mlit.go.jp

リバーシビックマネージャー(RCM) : 住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

～在来植生の回復を目指して～

鶴見川でノカンゾウ、オギの移植実施

在来植生の回復の一環として、下記のとおり移植作業を実施しました。

【場 所】 鶴見川左岸 1.2 km～12.0 kmの湿地（横浜市港北区新羽地先）

【目 的】 在来植生の回復、湿地環境の保全・再生

【内 容】 外来種であるアレチウリを昨夏に除去した跡に、在来種であるノカンゾウ、オギの移植を行い、湿地環境の保全・再生を行うものです。

○12月1日(水) : 河川環境の保全にご協力頂いている、鶴見川沿川の企業の社員の方々によるノカンゾウ 50 株移植 ○12月15日(水) : 河川協力団体の方々、京浜河川事務所職員によるノカンゾウ 20 株・オギ 10 株移植

実施場所▼



○ノカンゾウの移植▼



移植前



移植中



移植後

○オギの移植▼



移植前



移植中



移植後

「登戸・多摩川 カワノバ」が開催されました。

川崎市と小田急電鉄株式会社により、令和3年11月27日（土）に、多摩川右岸川崎市多摩区登戸の多摩川河川敷（小田急線橋梁付近）で、水辺のにぎわい創出の検証などを目的とした利活用イベント「登戸・多摩川 カワノバ」が開催されました。

現状の課題解決及び多様なニーズに対応した多摩川河川敷の利活用を検討していくための取り組みで、当日はスケートボード等の無料体験会、プロバスケットボールの川崎ブレイブサンダースによるフリースローチャレンジ、キッチンカーや地域による飲食物の提供、フリーマーケットやPRブースなどの出店などが行われ、この日は約1000人の方々が来場されました。



▲1日限定スケートボードパーク



▲会場全体の様子

TV放映予定! 鶴見川 2月14日(月)、21日(月)

鶴見川流域水マスタープランの取組について、下記のテレビ番組内で紹介される予定です。

放送局：テレビ神奈川 / 番組名：猫のひたいほどワイド

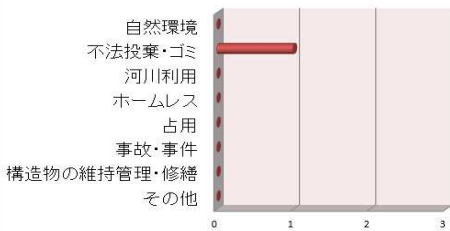
放映① 令和4年2月14日(月) 12:00～13:30 「総合治水対策の先へ 水マスタープランに迫る！」 内容：鶴見川流域を取り巻く課題、洪水時水マネジメント、について

放映② 令和4年2月21日(月) 12:00～13:30 「自然環境保全 水マスタープランに迫る！」 内容：流域のランドスケープ、生物多様性を保全創出している姿をレポート

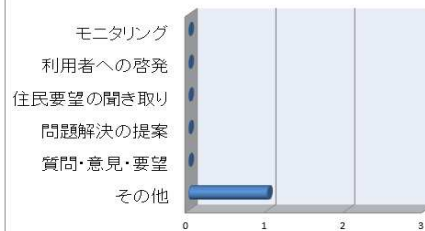
再放送 22:00～22:55 ※番組の中で5分程度紹介される予定です。ぜひご覧下さい。

RCM活動報告 令和3年12月 今回は、1件のご報告を頂きました!

対象分野



連絡内容



管轄区間	登録人数	報告人数	報告件数
鶴見川下流	3人	0人	0件
鶴見川上流	5人	0人	0件
多摩川下流	2人	0人	0件
多摩川中流	4人	0人	0件
多摩川上流	1人	0人	0件
相模川	7人	1人	1件
浅川	1人	0人	0件
合計	23人	1人	1件

12月の御報告

12月の御報告は紙面の関係で省略しています。多くのご意見をいただきありがとうございます。

RCM事務局より

先日、琵琶湖疎水（そすい：利水のための水路）を見る機会がありました。東京遷都により失われた活力を京都に取り戻すべく、琵琶湖から京都まで水を引いたそうです（明治23年完成）。水力発電のお陰で新しい工場が生まれ、路面電車も走り出し京都のまちは活力を取り戻したそうです。

水の力は偉大ですね。一方、その力がマイナスに作用するのが台風時などの被災、。自然の力を完全にコントロールすることは出来ませんが、治水、利水の重要性を再認識した次第です。 RCM事務局 鈴木、関屋

